

# 共通

学年	科目名	クラス
1	TOEIC I	APMCZ①
1	TOEIC II	APMCZ①
1	英検対策 I・II	APMCZ②~⑥
1	ホテル英会話	AT
1	コンピュータ	AZ
1、3	ビジネスマナー	PMCZU
1	SPI言語対策	GP
1	SPI非言語対策	GP
2	フレッシュヤーズ教育	DQ
1、2	観光英語	QC
1、2	韓国語	EPMY
1、2	中国語	ENP
1、2	西鉄グループ未来塾	CGD

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・フライダル科/3年グローバルコース/エアライン科 鉄道科/国際ビジネス科/夜間総合観光科
科目名	TOEIC I			クラス	APMCZ①
担当講師(フルネーム)	挽田雅子			実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	TOEICの試験形式に慣れ、聴解力、語彙力、読解力の強化をめざす。 TOEIC頻出の文法事項を理解する。			授業形態	講義
到達目標	TOEIC試験で目標スコアを獲得する				
使用テキスト	公式TOEIC LISTENING & READING 問題集10				
成績評価方法	・期末試験・模擬試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	Part1	授業の進め方、評価方法の説明 写真をチェックする 人物、風景と物、乗り物についての表現			
2回	Part2(2)	Yes/No疑問文 付加疑問文 平叙文			
3回	Part3(1)	Part3の攻略の基本を学ぶ 音のひっかけに注意する 練習問題			
4回	Part3(3)	設問を先に読む 図・イラスト問題を攻略する 選択肢を読む			
5回	Part4(2)	場所を問う問題 職業を問う問題 次の行動を問う問題			
6回	Part5(2)	品詞問題 形容詞の形と役割を理解する 副詞の形と役割を理解する			
7回	Part5(4)	準動詞の形と役割を理解する 不定詞・動名詞 分詞			
8回	Part6(1)	Part6の攻略の基本を学ぶ 設問を分類する 文法・語彙問題			
9回	Part7(1)	Part7の攻略の基本を学ぶ 短い文章から取り組む メモ、ウェブページ、記事			
10回	Part7(3)	テキストメッセージを読む 評価に関する文章 時間を管理する			
11回	模擬試験	リスニング模試 Part1/Part2/Part3/Part4 答え合わせ			
12回	模試復習	リーディング 文法 読解			
13回	まとめ	文法 読解 語彙問題			
14回	期末試験対策	語彙問題 文法問題 読解問題			
15回	TOEIC S&W	TOEIC S&Wテストについて スピーキング ライティング			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・フライダル科/3年グローバルコース/エアライン科 鉄道科/国際ビジネス科/夜間総合観光科
科目名	TOEIC II			クラス	APMCZ①
担当講師(フルネーム)	挽田雅子			実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	TOEICの試験形式に慣れ、聴解力、語彙力、読解力の強化をめざす。 TOEIC頻出の文法事項を理解する。			授業形態	講義
到達目標	TOEIC試験で目標スコアを獲得する				
使用テキスト	公式TOEIC LISTENING & READING 問題集10				
成績評価方法	・期末試験・模擬試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	Part2(1)	Part2の攻略の基本を学ぶ WH疑問文を聞きとる キーワードをとらえる			
2回	Part2(3)	「許可」「依頼」「提案」の応答の典型を覚える 音のひっかけに注意する 練習問題			
3回	Part3(2)	設問を先に読む 設問の意味を単純化する 選択肢を読む			
4回	Part4(1)	Part4の攻略の基本を学ぶ 設問の順番に沿ってヒントを聞きとる お知らせや電話のメッセージを聞く			
5回	Part5(1)	Part5の攻略の基本を学ぶ 品詞問題 名詞の形と役割を理解する			
6回	Part5(3)	動詞の形と役割を理解する 時制 能動態と受動態			
7回	Part5(5)	代名詞 適切な格を判断する 可算名詞・不可算名詞			
8回	Part6(2)	「文挿入問題」の解き方を学ぶ キーワードに注意する 練習問題			
9回	Part7(2)	お知らせ、Eメールを読む 掲示板 求人情報			
10回	Part7(4)	マルチプル・パッセージ 予約とEメール ウェブサイト、Eメール、地図に関する文書			
11回	模擬試験	リーディング問題 Part5/Part6/Part7 答え合わせ			
12回	IPテスト対策	リスニング対策 よくある場面と設問 頻出語彙			
13回	まとめ	文法 読解 語彙			
14回	期末試験	Part5/Part6/Part7 単語プリント			
15回	まとめと復習	期末試験のフィードバック 文法・語彙問題 読解問題			

対象学年	1年	学期	通年	学科	ホテル・フライダル科/3年グローバルコース/エアライン科 /鉄道科/国際ビジネス科/夜間総合観光科	
科目名	英検対策 I & II			クラス	APMCZ	
担当講師(フルネーム)	平島千華、日高郁子、脇谷奈々、猪口明日香、加藤亜希			実務経験	有	
授業概要(内容)	英検各級の語彙、文法についての解説等 注:各クラスで取得目標級が異なる為、授業内容や進度はそれぞれ異なる。			授業形態	講義	
到達目標	英検2024年度第2回に合格できる力をつける。					
使用テキスト	2024年度版 英検過去6回全問題集(旺文社)					
成績評価方法	・期末試験70%平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	4
期末試験	15週の授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	2022年度第2回検定問題		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
2回	2022年度第2回検定問題		長文問題、語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 作文指導(取得目標級により異なる) 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。			
3回	2022年度第2回検定問題		リスニング問題 英作文指導 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
4回	2022年度第1回検定問題		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
5回	2024年度第2回検定 解答解説		2024年度第2回検定解答、解説 自身の弱点研究 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
6回	2022年度第1回検定問題		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
7回	2022年度第1回検定問題		長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。			
8回	2021年度第3回検定問題		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
9回	2021年度第3回検定問題		長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。			
10回	2021年度第3回検定問題 二次試験対策		リスニング問題 英作文問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
11回	2021年度第3回検定問題 二次試験対策		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
12回	総合問題		長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。			
13回	総合問題		リスニング問題 英作文問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
14回	総合問題		長文読解 英作文問題 リスニング問題			
15回	期末試験		後期授業総括 期末試験解説 後期総復習			

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・フライダル科/3年グローバルコース /国際ホテルマネジメント科	
科目名	ホテル英会話			クラス	A,T	
担当講師(フルネーム)	加藤亜希、日高郁子、中牟田登喜枝			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	接客英語の基本表現を学ぶ ホテル各部門の業務内容に沿った英語表現を学ぶ			授業形態	講義	
到達目標	ホテルでの基本的な業務対応を英語でできるようになる					
使用テキスト	ホテル英会話I 基礎編					
成績評価方法	・筆記試験50% 会話テスト・提出物・平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	前期復習	丁寧な接客英語の復習 夏休み、実習感想を英語で伝えよう				
2回	Lesson 6 bellperson	荷物の英語表現 Dialogue1 Dialogue2				
3回	Lesson 6 bellperson	客室内備品、家具の英語表現 Dialogue3 Dialogue4				
4回	Lesson 6 bellperson	Dialogue5 Dialogue6 * ベルパーのロールプレーでお客様をお迎えしよう				
5回	Lesson 7 cloak room	Lesson 6 復習テスト Dialogue1 Dialogue2				
6回	Lesson 7 cloak room	Dialogue3 * クロークルームでのロールプレー				
7回	Lesson 8 front desk staff	Lesson 7 復習テスト Dialogue1 予約取りに必要な日時の英語表現				
8回	Lesson 8 front desk staff	Dialogue2 Dialogue3				
9回	Lesson 8 front desk staff	Dialogue4 Dialogue5 * ロールプレーで宿泊予約を取ってみよう				
10回	Lesson 9 housekeeper	Lesson 8復習テスト 衣類の英語表現 Dialogue1				
11回	Lesson 9 housekeeper	Dialogue2 Dialogue3 * ハウスキーパーのロールプレー				
12回	Lesson 10 restaurant staff	Lesson 9復習テスト メニューの英語表現 Dialogue1				
13回	Lesson 10 restaurant staff	Dialogue2 Dialogue3				
14回	Lesson 10 restaurant staff	Dialogue4 * レストランでのオーダー取りを英語でやってみよう				
15回	後期まとめ	Lesson 10 復習テスト 後期復習				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル科/3年グローバルコース/夜間総合観光科	
科目名	コンピュータ			クラス	A Z	
担当講師(フルネーム)	乙咩 清美			実務経験	有(通信業界勤務歴)	
授業概要(内容)	タイピング、ビジネスレター(文書、メール等)を繰り返し練習する。 表計算の基礎を学び、活用できる力を習得する。			授業形態	講義&演習	
到達目標	基本的な表作成や計算力をつける。就活に必要なパソコンスキルを習得する。					
使用テキスト	30時間でマスター Office2019					
成績評価方法	・期末試験60% 小テスト・提出課題20% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	パソコン活用	ビジネスメールの形式とマナー① Microsoftアカウントの取得・確認、クラウドの活用 ビジネスメールのルールを学び、実際にメールを送ってみる				
2回	パソコン活用	ビジネスメールの形式とマナー② Microsoftアカウントの取得・確認、クラウドの活用 ビジネスメールのルールを学び、実際にメールを送ってみる				
3回	Excel基礎	タイピングレッスン Excel2019について、画面構成、文字・数値の入力と編集、テンキーレッスン 四則演算式と関数				
4回	Excel基礎	タイピングレッスン 表作成 関数(SUM・AVERAGE・COUNT・MAX・MINなど)				
5回	Excel基礎	タイピングレッスン 表作成・先週の確認 関数(SUM・AVERAGE・COUNT・MAX・MINなど)				
6回	Excel基礎	タイピングレッスン 表作成 グラフ作成(基本的な縦棒・横棒・折れ線・円グラフ)				
7回	Excel基礎	タイピングレッスン 表作成 相対参照と絶対参照、比率・割合を求める				
8回	Excel基礎	タイピングレッスン 表作成 関数(IF関数など)				
9回	Excel基礎	タイピングレッスン 表作成 関数(RANK、IF関数など)				
10回	Excel応用	タイピングレッスン 表作成 関数VLOOKUP関数など)				
11回	Excel応用	タイピングレッスン 表作成 今までの復習問題①				
12回	Excel応用	タイピングレッスン 表作成 今までの復習問題②				
13回	Excel応用	タイピングレッスン 表作成 今までの復習問題③、期末試験対策				
14回	後期期末試験	期末試験				
15回	振り返り	期末試験確認				

対象学年	1・3年共通	学期	通年(後期)	学科	エアライン・鉄道・国際ビジネス・夜間総合観光・国際ホテルマネジメント
科目名	ビジネスマナー			クラス	PMCZU
担当講師(フルネーム)	池田香織 田中 友加利			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	・社会人になるための心構え、また専門学校での過ごし方を学ぶ。 ・社会の仕組みの理解と社会人としてのビジネスマナーを習得する。			授業形態	講義
到達目標	ビジネス能力検定ジョブパス3級合格を目指す。(12/1(日)受験)				
使用テキスト	ビジネス能力検定3級テキスト2024年度版				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
テーマ		授業内容			
1回	過去問題	後期授業の進め方について 過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。			
2回	過去問題	過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。			
3回	過去問題	過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。			
4回	過去問題	過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。			
5回	過去問題	過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。			
6回	過去問題	過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。			
7回	過去問題	過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。			
8回	過去問題	過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。			
9回	過去問題	過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。			
10回	過去問題	過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。			
11回	過去問題	過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。			
12回	自己採点	12/1(日)試験の自己採点をする			
13回	社会人としての心構え	ビジネスマナー他 社会の仕組みの理解と社会人としてのビジネスマナーを習得する。			
14回	社会人としての心構え	ビジネスマナー他 社会の仕組みの理解と社会人としてのビジネスマナーを習得する。			
15回	期末試験	期末試験			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	エアライン科・ITビジネス科	
科目名	SPI言語対策			クラス	GP	
担当講師(フルネーム)	前田 恭子			実務経験	有(エアライン業界勤務歴)	
授業概要(内容)	就職試験における筆記試験の言語系分野の対策授業			授業形態	講義	
到達目標	就職筆記試験の点数を確実に取るために基礎学力の向上を目指し、応用力を養う					
使用テキスト	「一般常識と時事問題をひとつひとつわかりやすく」Gakken					
成績評価方法	・期末試験80% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	なぜSPIをするのか	SPI検査の目的と内容を知る SPI言語:同意語(意味や内容が近い語) 夏休み課題提出				
2回	日本の特産物(1)	四字熟語テスト① 夏休み課題を6回に分けて小テストを行なう 日本地理① 日本各地の産物を学び、産地との組み合わせを覚える SPI言語:反意語(意味や内容が反対の語)				
3回	日本の特産物(2)	四字熟語テスト② 日本地理② 産地・産物の練習問題を解き、理解を深める SPI言語:ことばの意味①(語句の意味が正しいもの)				
4回	世界の特産物(1)	四字熟語テスト③ 世界地理① 世界各地の産物を学び、産地との組み合わせを覚える SPI言語:ことばの意味②(意味に適合する語句)				
5回	世界の特産物(2)	四字熟語テスト④ 世界地理② 産地・産物の練習問題を解き、理解を深める SPI言語:複数の意味(意味や用法が近いもの)				
6回	日本史(1)	四字熟語テスト⑤ 日本史① 人物に焦点をあてて歴史上の出来事を整理する SPI言語:原料(加工物とその原料)				
7回	日本史(2)	四字熟語テスト⑥ 日本史② 人物に焦点をあてて歴史上の出来事を理解する SPI言語:包含・用途・機能関係				
8回	世界史	世界史: 人物に焦点をあてて歴史上の出来事を理解する SPI言語:行為関係				
9回	日本文化史	時代ごとの文化・芸術を整理し、理解する SPI言語:ことわざ・慣用語				
10回	名言・名句	思想史:思想家の名言・名句・著書を学ぶ SPI言語:熟語の成り立ち				
11回	発明・発見	世界の発明・発見家を学ぶ SPI言語:文の並べ換え				
12回	文学史	主な文学作品とその著者を学ぶ SPI言語:空欄補充(適文・適語)				
13回	労働・社会保障	日本の労働・社会保障のしくみについて学ぶ SPI言語:空欄補充(三文完成)				
14回	期末試験	後期期末試験を実施する				
15回	後期のまとめ	期末試験のフィードバック 世界遺産、環境問題 SPI言語:長文読解				



対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	エアライン・ITビジネス科	
科目名	SPI非言語対策			クラス	GP	
担当講師(フルネーム)	榎木田裕夫			実務経験	無	
授業概要(内容)	SPIは企業がおこなう就職試験です、授業では非言語(数学系)の得点差がつきやすい計算問題や様々な論理問題を解きます。			授業形態	講義	
到達目標	SPI、玉手箱、SCOAなどの採用試験が解ける計算力や論理的思考能力を身につける。					
使用テキスト	SPI基本問題集(大和書房)					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	ハジキ問題1		速さ、時間、距離を求める基本計算を確認する。			
2回	ハジキ問題2		速度算の実践的な問題を解く。			
3回	ハジキ問題3		旅人算(同じ方向に進む、反対方向に進む、向きあう)を解く。			
4回	割合の問題		百分率や比を使った問題を解く			
5回	仕事算		仕事算の基本から応用問題を解く			
6回	金銭の問題		損益を求める問題、損益を求める問題を解く(前期の復習)			
7回	グラフの問題		直線、放物線からなる領域の問題を解く			
8回	食塩水の問題1		食塩水の中の塩の量を求める基本計算を理解して問題を解く。			
9回	食塩水の問題2		濃度算の標準的な問題を解く			
10回	食塩水の問題3		濃度算の応用問題を解く			
11回	代入法の問題		表中のA、B、C、D、Eにあたる数を代入して式の答えを求める			
12回	順列の問題1		順列Pの計算を理解し、基本問題を解く。 公式を理解する			
13回	順列の問題2		順列の応用問題(並べ替え、色の塗り方、円順列など)を解く。			
14回	組み合わせの問題		組み合わせの問題を解く			
15回	期末試験		後期のまとめ、期末試験			

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科・エアライン科
科目名	フレッシュャーズ教育			クラス	DQ
担当講師(フルネーム)	原田歩/猪口明日香			実務経験	有(エアライン業界勤務歴)
授業概要(内容)	学生と社会人の違いを学び、働く上での心構えをする ビジネスマナー、ユニバーサルサービスを復習する			授業形態	講義
到達目標	社会人になる覚悟をする				
使用テキスト	プリント				
成績評価方法	課題、小テスト、グループワークで評価する ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	× 期末試験なし				
	テーマ	授業内容			
1回	入社オリエンテーション体験	授業の目的、進め方、成績評価方法について 入社オリエンテーションを想定し、仲間とコミュニケーションを取る			
2回	入社3カ月の壁	社会人のイメージ、不安に感じていることなど共有する ミスをした時の行動、捉え方を学ぶ			
3回	働く環境①	給与、保険、福利厚生について理解を深める 様々な会社の福利厚生から職場環境について考える			
4回	働く環境②	就業規則について学ぶ 公金、貸与品の取り扱いについて学ぶ			
5回	働く環境③	組織で働くということを理解する 報告・連絡・相談の重要性について理解する 指示・命令の受け方を学ぶ			
6回	人間関係①	良好な人間関係を築くためのヒントを見つける グループワークを通してチームで働くということを理解する 報告・連絡・相談、指示・命令を実践を通して学ぶ			
7回	人間関係②	良好な人間関係を築くためのヒントを見つける グループワークを通してチームで働くということを理解する 報告・連絡・相談、指示・命令を実践を通して学ぶ			
8回	人間関係③	良好な人間関係を築くためのヒントを見つける グループワークを通してチームで働くということを理解する 報告・連絡・相談、指示・命令を実践を通して学ぶ			
9回	マナー①	電話応対について復習する 訪問時のマナー、来客応対について復習する アプローチ話法を用いて会話をする			
10回	マナー②	電話応対について復習する 訪問時のマナー、来客応対について復習する アプローチ話法を用いて会話をする			
11回	ユニバーサルサービス	障がいのあるお客様の対応を学ぶ			
12回	慶弔・贈答のマナー	慶弔時の適切な対応について学ぶ お見舞いの基本マナーについて学ぶ			
13回	コンプライアンス	コンプライアンスについて考える 様々なハラスメントについて考え、ディスカッションする			
14回	プライベート	休日の過ごし方を考える 心身ともに健康であるためのケア方法を発表する			
15回	転機	転機が訪れたら・・・ まとめ			

対象学年	1・2年共通	学期	通年(後期)	学科	エアライン科・国際ビジネス科
科目名	観光英語			クラス	QC
担当講師(フルネーム)	挽田雅子・平島千華			実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	エアライン・観光ビジネスに必要な英語の語彙と表現を学ぶ プロとして必要な英語コミュニケーションを場面に応じて学ぶ			授業形態	講義
到達目標	航空・観光系の英語を身につける。接客に必要な英語表現を学び、実際に会話ができるようになる。				
使用テキスト	English for Tourism Professionals				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	Unit8(1) Working at the boarding gate	パスポートの確認 搭乗ゲートでの対応について学ぶ Vocabulary and Useful Expressions			
2回	Unit8(2) Working at the boarding gate	Dialogue Study Pair Speaking Practice Role Play			
3回	Unit8(3) Working at the boarding gate	Topic Reading 空港のセキュリティ対策 フライトに遅れやキャンセルが生じた場合			
4回	Unit9(1) Offering in-flight services	life jacket の使い方 While boarding During the meal services			
5回	Unit9(2) Offering in-flight services	Dialogue Study Pair Speaking Practice Role Play			
6回	Unit9(3) Offering in-flight services	Topic Reading 機内アナウンス ファーストクラスについてのパンフレット			
7回	Unit10(1) Giving CIQ information	customs,immigration,quarantine entry form customs form			
8回	Unit10(2) Giving CIQ information	Dialogue Study 免税に関する情報 Role Play			
9回	Unit10(3) Giving CIQ information	Topic Reading カナダの税関申告書 税関申告書の記入			
10回	Unit3(1) Escorting a tour	ツアーコンダクターの業務 ツアーコンダクターと客室乗務員の会話 ツアーコンダクターとホテルのフロント係の会話			
11回	Unit3(2) Escorting a tour	病人について伝える 遺失物について伝える Role Play			
12回	Unit4(1) Welcoming international tourists	Dialogue at the Airline Check-in Counter Pair Speaking Practice Role Play			
13回	Unit4(2) Welcoming international tourists	Dialogue Study Pair Speaking Practice Role Play			
14回	期末試験	Unit8/Unit9/Unit10 Unit3(1)(2)/Unit4(1)(2)			
15回	まとめと復習	前期の復習 期末試験のフィードバック			

対象学年	1・2年共通	学期	通年(後期)	学科	エアライン科/ホテルブライダル科(3年コースのぞく)/鉄道科
科目名	韓国語			クラス	E.P.M.Y
担当講師(フルネーム)	権京愛			実務経験	無
授業概要(内容)	教科書主体に文法を確実に身に付けさせ、毎回の授業には必ず演習を取り入れ、「読む、聞く、話す、書く」の4技能をまんべんなく学ばせる。			授業形態	講義&演習
到達目標	将来仕事で活用できるように会話練習を通してコミュニケーション能力を身につけさせることを目標とする。				
使用テキスト	韓国語の世界へ「入門編」朝日出版				
成績評価方法	・期末テスト50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
テーマ		授業内容			
1回	文字の復習	既習のハングル文字の母音、子音、パッチムの仕組みをもう一度お復習する。 発音と読み書きの復習をする。 会話の練習をする。			
2回	漢数字と助数詞	何年、何月、何日、何分、何個など漢数字とともに使われる助数詞を覚える。 発音と読み書きの復習をする。 助数詞を使って会話の練習をする。			
3回	位置表現(場所を尋ねる)	絵を見ながら場所を尋ねる表現を学ぶ。 位置を表す名詞を覚え、会話練習をする。 クラスメートと待ち合わせの場所を決めるなど会話の練習をする。			
4回	へヨ体の作り方 I	うちとけた丁寧な言い方を学ぶ① 韓国語の用言の活用を学び、へヨ体に直す練習をする。 会話の練習をする。			
5回	助詞	助詞をまとめて覚える。 例文を作りながら練習して覚える。 会話の練習をする。			
6回	復習と練習問題	問題を解きながら復習をする。 会話の練習をする。			
7回	へヨ体の作り方 II	うちとけた丁寧な言い方を学ぶ② 韓国語の用言の活用を学び、へヨ体に直す練習をする。 会話の練習をする。			
8回	指示詞	指示詞を覚え、物を尋ねる表現を学ぶ。 「これはなんですか」など指示詞を使って会話練習をする。 教室にある物を利用し、名前を尋ねる会話練習をする。			
9回	復習と練習問題	問題を解きながら、復習をする。 会話の練習をする。			
10回	へヨ体の作り方 III	うちとけた丁寧な言い方を学ぶ③ 韓国語の用言の活用を学び、へヨ体に直す練習をする。 会話の練習をする。			
11回	固有数詞	固有数詞を覚える。 固有数詞とともに使われる助数詞を学ぶ。 会話練習をする。			
12回	時を表す言葉	時を尋ねる表現を学ぶ。 「誕生日はいつですか」「今日は何月何日ですか？」など会話練習をする。			
13回	復習	復習問題を解く。 自己紹介のフレーズを覚え、韓国語で自己紹介の練習をする。			
14回	期末テスト	期末テスト 韓国文化の紹介			
15回	まとめ	テストのフィードバック			

対象学年	1・2年共通	学期	後期のみ	学科	ホテルブライダル科(3年コースをのぞく)/エアライン科/鉄道科	
科目名	中国語			クラス	ENPクラス	
担当講師(フルネーム)	青山 祐子					
授業概要(内容)	中国語の基礎的な発音・文法・単語を習得し、簡単な会話文について			授業形態	講義	
到達目標	中国語の音読、語彙の使い方、文の表現しながら、業務上で使うリスニング能力と会話能力を高めることを目標とする。					
使用テキスト	初めまして！中国語(白水社)					
成績評価方法	・期末試験 50% 小テスト+発表 30% 授業態度+欠席回数等 20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
事前・事後学習について	中国語の音読、語彙の習得、その後、文の表現が出来るようになる。					
	テーマ	授業内容				
1回	第8課 バス停で	24. 連動文 25. 前置詞”在” 26. 時刻の言い方				
2回	トレーニング8	27. ”是”の省略 ◆時を表わす語(2) 2. 実現・完了の”了”				
3回	第9課 放課後に	28. 助動詞 ”会”・”能”・”可以” 29. 前置詞 ”跟”と”给” 30. 主述述語文				
4回	トレーニング9	◎ 小テスト				
5回	復習2 鈴木君の一日	1. 存在の”有”と所在の”在” 2. 実現・完了の”了” 3. 動詞述語文(2) 4. 前置詞の”在”				
6回	第10課 卓球の中継を見ながら	31. 様態補語 32. 経験を表わす”过”				
7回	トレーニング10	33.比較を表わす”比” 34. 動詞 ”喜欢”				
8回	第11課 ディズニーランドで待ち合わせ	35. 進行を表わす”在”				
9回	トレーニング11	36. 方向補語 37. 選択疑問文				
10回	中国語の歌を習おう	歌の発音練習と意味への理解				
11回	第12課 カフェテラスで	38. ”是～的”の文 39. 結果補語				
12回	トレーニング12	40. 時間の長さ・動作の回数を表わす語の位置 ◆ 時間の長さを表わす語				
13回	後期の総復習	今まで勉強した内容についてのおさらい				
14回	期末テスト	試験問題の答え合わせ				
15回	業務上で使う会話の復習	現場で使う会話の実践練習				

対象学年	1・2年共通	学期	後期のみ	学科	ホテル3年グローバルコース1年/国際ビジネス科1年・2年 /ITビジネス科1年
科目名	西鉄グループ未来塾			クラス	C/G/D
担当講師(フルネーム)	西鉄グループ各企業・講師 (猪口明日香・財津克宜・友納真・藤田祐子)			実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	西鉄グループの企業から様々な業種業界のプロによる講話 幅広い業種について学び、社会経済や企業への理解を深める			授業形態	講義
到達目標	西鉄グループの業種業界を学び、活躍できる人材を目指す				
使用テキスト	なし(講話によりプリント配布)・Google Classroom(Forms)				
成績評価方法	・提出物(課題・レポート等)70% 平常点(出席状況・受講態度等)30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	× 期末試験なし				
テーマ		授業内容			
1回 9/10(火)	オリエンテーション	西鉄グループとは(グループ企業・業種) 講話スケジュール確認			・この講義では <b>Google Classroom</b> を使用します。 ・企業研究の課題・講話後の感想文については、 <b>Forms</b> で作成、提出していただきます。
2回 9/17(火)	講話【1】	講話企業:西日本鉄道(株) 広報・CS推進部			
3回 9/24(火)	企業研究	次回の企業研究			
4回 10/1(火)	講話【2】	講話企業: (株)西鉄ステーションサービス			
5回 10/8(火)	企業研究	次回の企業研究			
6回 10/15(火)	講話【3】	講話企業:西日本鉄道(株) 国際物流事業本部			
7回 10/29(火)	企業研究	次回の企業研究			
8回 11/5(火)	講話【4】	講話企業: (株)西鉄ホテルズ			
9回 11/12(火)	企業研究	次回の企業研究			
10回 11/19(火)	講話【5】	講話企業:西鉄エアサービス(株)			
11回 11/26(火)	企業研究	次回の企業研究			
12回 12/10(火)	講話【6】	講話企業:西鉄旅行(株)			
13回 1/7(火)	企業研究	次回の企業研究			
14回 1/21(火)	講話【7】	講話企業:西日本鉄道(株) DX・ICT推進部			
15回 1/28(火)	まとめ	全7回の講話を聞いた中で、学んだことについて発表・共有			